

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 11月 30日

事業所名: 創伸館 放課後デイ 栗山

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	ワンフロアの中で意図して机など自由に動かせるレイアウトにして課題の場面や遊びの場面に応じてスペースを調整し定員に応じたスペースの確保に努めている。	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		肯定的な意見が多く見られたがその中で課題実施スペースと遊びのスペースがうまく分離できていないために課題に集中しづらい子どもが見受けられるため課題に集中できるようにレイアウトの変更が必要と考える
	2 職員の適切な配置	常勤5名に加え児童指導員を1~3名配置する形で運営をしている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		各種活動をするにあたり配置上十分数職員はいるが特定の職員しか活動をリードできない状況もあり今後は全職員が全ての活動を問題なくリードできるように児発管中心に体制を整える必要があると考える
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	玄関の靴箱の前に靴を脱ぐ表示を置いて視覚的に靴を脱ぐ場所の区分けを行ったり日々の予定をホワイトボードに記載したり月間予定を掲示することで視覚的にいつ活動が実施されるか子どもに分かりやすく伝えるようにし	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		月間予定の掲示について児童の利用状況により都度変更が発生するたび月末には月間予定が見づらくなっていることがあるため子どもにとって視覚的に予定など見やすい形に整えていく必要があると考える
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日トイレなどはじめ勤務前後に清掃を実施し清潔な環境を保つように心掛けている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		教室内で汚れているような箇所が都度見つかれば清掃をしていくようにしていき清潔な状態を保てるように心掛けようとする
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日子ども達が帰った後に職員間で当日の動きについて振り返る場を設けその中で出てきた改善点を翌日以降の支援に組み立てるように話し合いを行っている	はい: 1 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		職員が話し合いに参加するだけでなくその中で出てきた改善点を翌日以降の子ども達の働きかけの中で具体的に行動として実践しているか児発管を中心に声掛けなどしていこう
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない	はい: 1 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		現在、予定していない
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	今年度はLGBTQや思春期の心の問題に対する向き合い方などについて外部より講師を呼び研修を実施している	はい: 1 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		外部研修の継続的な実施と配置人数に余裕がある際は動画研修も含めた各種研修にも積極的に参加していけるような体制を構築していこうと考える
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時にはアセスメントを実施して利用児童の課題を把握したりするようにしている。継続して利用している児童については誕生日を基準に半年に1回保護者と交えた面談を実施しその中で児発管が作成した放課後等デイサービス計画案を見てもらいながら保護者の子ども達の持つ課題に応じて個別活動及び集団活動を組み合わせる形で放課後等デイサービス計画の作成に取り組んでいる	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		保護者への定期的な面談は継続して実施していきながら児童に対しては普段での関わりの中で児童自身の思いなどを聞き取っていく機会を設けていくようにしようと考えている
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	放課後等デイサービス計画に事業所で実施する必要のある項目の設定や具体的な内容の記載を実施している。また具体的な内容については保護者に計画作成時の面談時に伝えている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		子ども達の持つ課題に対してより具体的に個別活動と集団活動を組み合わせる形で放課後等デイサービスの計画を作成していくようにする
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	放課後等デイサービス計画完成時の段階で職員間で閲覧を実施し具体的な日々の活動時における適切な支援方法について児発管より伝えるようにしている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		現状のやり方を継続していく
	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	活動プログラムを立案していく際にはそのプログラムを実施する意図も含めて児発管を中心にチーム全体で立案を行うようにしている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		支援内容が十分に職員間で周知されていない結果適切な支援の実施が適切に行われていない事もあるため日々の申し送りの場など活用して都度適切な支援を行えるように周知を徹底していく必要があると考える
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	平日は課題の実施と外遊びをはじめとした子ども達のニーズに応えたり職員が設定した集団プログラムなどを行い支援を実施している。長期期間中の活動については通常の平日よりも利用時間が長いことなどを活用し普段の活動では実施できないような集団プログラムなどを計画し実施していく形で支援を行う	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		買ひ物学習のプログラムは保護者の方より好評を得ている。立案されたプログラムの実施回数が多くなっていくごとに立案プログラムの意図が薄れている事もあるため時折プログラムが立案された意図について職員間で確認する時間を取りその中で常に改良に向けた取り組みを行うように考えている
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	個別支援については課題の実施を軸に継続したプログラムを実施し集団プログラムでは週ごとに新しい活動や季節感を踏まえた活動などを実施し子ども達が活動プログラムについて飽きがこないように努めて実施している	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		今後きめ細やかな支援が行えるように職員間で意識をしていきながら実施していくようにする。その中で利用する子どもたちが満足できるような支援内容を随時検討し実施していこうと考えている
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	職員スペースに設置したホワイトボードに子ども達の動きと共にその日のそれぞれの活動をメインで担当する職員の振り分けを記載し毎朝申し送りの際に伝達するようにしている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		子ども達のニーズも踏まえながら季節感を取り入れた活動や来所した子ども達が新鮮さを感じる活動を取り入れていくよう継続して工夫する
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	子ども達が帰宅した後、職員間でその日の支援の振り返りを設ける時間を設定している。加えて振り返りの内容は振り返りシートに作成し記載することでその日勤務でなかった職員にも周知できるように情報の共有化を行っている	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		子ども達の来所後職員の急な動きの変更に伴い活動が思うように実施できない事もあったため職員の急な動きの変更にも対応できる形で職員配置を考慮するなど急な変更にも対応できる体制を整えていこうと考えている
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々の支援については基本的にその日のうちに記録に残すようにしている。	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		今後も継続して実施していく
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	誕生日月を基準として半年に一回モニタリングを実施している。その中で放課後等デイサービス計画の見直しを保護者及び相談支援専門員を交えて意見を半年間の様子と今後に向けた要望などを聞き取る形で計画の見直し	はい: 3 どちらとも: 1 いいえ: 1 わからない: 1		支援の検証や改善の継続実施については現状十分に行っていない事もあるため支援の検証などを行える仕組みづくりを検討しようと考えている
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し				モニタリング実施前に放課後等デイサービス計画作成の段階で児発管から他の職員に対して見直し時における支援計画策定に向けた意見の聞き取りを積極的に行っていくようにする

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	相談支援事業所からの呼びかけを受けて教室責任者等がサービス担当者会議へ参画することがある	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		相談支援事業所などと連携して課題解決に図った方がいいケースについては今後もサービス担当者会議の参加をしていこうと考えている。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施		はい： どちらとも： いいえ： わからない：		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備		はい： どちらとも： いいえ： わからない：		
関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	特定の子どものケースにおいてこちらからの働きかけで小学校の担任の先生と支援内容についての情報共有などを実施している。	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		今後も新入生の受け入れは継続して行われることが考えられるため、保護者からの承諾を取ることが前提となるが保育所などにも訪問し移行支援という部分で支援内容など十分に情報共有を行う事は必要であると考え
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	学校との連携は常に行っているが、当施設から申し渡すことはまだケースがない	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		来年度に学校を卒業することで移行支援が必要となる子どものケースがあるため、学校との連携はもとより障害福祉サービス事業所などと連携を取り支援内容を伝えようとして移行支援がスムーズに進むように検討している
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	コロナ禍のため、参加はしていない	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		必要と感じた研修については積極的に参加する
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	創伸館の他事業所にある放課後児童クラブとの交流は何度か実施している	はい：2 どちらとも： いいえ： わからない：2		今後は創伸館以外での放課後児童クラブの交流なども長期休暇のタイミングを利用して実施していく方向でも検討している
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	コロナ禍のため、参加はしていない	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		世情を見ながら参加するようにしたい
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学時に支援内容や利用者負担などはパンフレットなどを用いながら説明をしたりしている。利用者負担については契約時にも書面を見てもらいながら詳細な説明を実施している	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		現行のやり方を継続してそのうえで保護者の方より利用者負担や支援内容で不明点があれば都度説明を再度するようにする
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	モニタリング面談時に前回立てた放課後等デイサービス計画を見てもらいながら支援内容を説明しその上で新しい計画の支援内容をどのようにしていくか要望を聞きながら説明を	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		モニタリング面談時に説明を行いつつ面談以外の際に保護者の方より放課後等デイサービスの計画の支援内容について説明を求められたら都度説明をしていく
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者から相談を受けた際に児発管を中心にごどのように支援を進めたいか都度答える形で対応している	はい：2 どちらとも： いいえ：1 わからない：1		保護者からの相談に応える以外にも今後は事業所主体で保護者の方に専門家の視点を踏まえた形でのペアレントトレーニングを伝えていく場面も必要と考えている
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の利用の際に気づいた点は保護者に伝えたり面談の機会を使って課題点として伝えていくようにしている。	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		今後も現行の方法を継続していこうと考えている
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者からの相談に対して、その都度話を聞き、対応している。保護者の立場に立った助言を意識している。	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		保護者からの悩みの中で事業所での支援において必要と判断した場合はスタッフ間で内容を共有していく。保護者の助言については複数の職員で内容を共有しどのような形で助言をするか検討していく
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母会は実施していない。	はい：2 どちらとも： いいえ：1 わからない：1		父母会は予定していない、各家庭別に懇談会を実施している
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	児童館同士のトラブルなどで保護者より連絡を受けた際は謝罪及びスタッフ間で内容を共有し同様のトラブルが再度発生しないように改善策を検討することとしている	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		苦情については子ども達がしんどい思いをしている結果伝えられているものであると言う意識を職員が高く持ち苦情に至らないように子ども達が楽しく過ごせる関わりを考えたリ子ども達がしんどい思いをしていると感じたらラインなどを用いて指導員から保護者などに情報共有をしていく必要もあると考える
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	日々の連絡についてはラインを用いて実施するようにしている。文面での情報伝達が必要な場合は別途文面を作成し保護者に配布する形も取っている	はい：4 どちらとも： いいえ： わからない：		現在の形を継続していこうと考えている
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月1回創伸館だよりを発行し子ども達の活動の様子などを写真付きで紹介している。加えて不定期であるがインスタグラムを用いて大きな活動などがあった際は投稿し発信している	はい：4 どちらとも： いいえ： わからない：		今後も同様の形で継続していく。そのうえでインスタグラムなどについては更新頻度を現在よりも多くしてより多くの活動を発信できるように仕組み作りもしていこうと考えている
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵のついた書庫で管理している	はい：4 どちらとも： いいえ： わからない：3		

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	簡素化したものを重要事項説明書に載せている。	はい：3 どちらとも： いいえ： わからない：1		事業所内では、緊急時対応マニュアル等を作成し、保管しているが職員周知が出来ておらず結果として職員が内容を十分に理解できていない事もあるため現在策定しているマニュアルをより分かりやすい形にしていく事や職員への周知も徹底して行っていくようにする
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	長期休みの際に活動の一環として避難訓練を子ども達も交えた形で実施している。	はい：2 どちらとも： いいえ： わからない：2		避難訓練は長期休暇中に1回ほどのペースで行っていない事と避難訓練についての発信を行っていないため訓練の存在を知らない保護者の方もいるため避難訓練も定期的の実施している事を伝えていくようにする
	3	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	今年度は内部研修の形で資料を用いて虐待についての研修を実施している	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		今後も定期的に虐待防止についての研修を実施していくよう考えている
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時保護者に書面を用いながら説明を実施している。現在までに身体拘束が必要と判断されたケースはない	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		契約時に多動の特性で飛び出しが多くみられるというケースがあった際は命の安全を確保するためにやむを得ず身体拘束を緊急的にする可能性がある事を伝える
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	利用開始時にアレルギーの報告をもらっている	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		飲食物を使うイベントを実施する際には事前にもらった食物アレルギーの情報を確認するように今後も継続する
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	報告書を随時作成し、責任者会議の際に責任者よりヒヤリハット事例の報告をして共有するようにしている	はい： どちらとも： いいえ： わからない：		ヒヤリハットの事例が起こった際は今後もどのような原因でヒヤリハットが発生したかや今後同様の事態が起こらないようにするためにどうしていくか検討する場面も取り入れて
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか	保護者のモニタリング面談や保護者連絡から日々楽しんで通っていると言う声を聞くこともあったり子ども自身が創伸館を楽しんでいる職員にいう事がある	はい：4 どちらとも： いいえ： わからない：		現状に満足することなく今後も子ども達が創伸館を楽しめる場所と思えるために職員間でよりアイデアを出し合い子ども達が楽しめる空間を継続して維持していく
	2	事業所の支援に満足しているか	事業所の支援については保護者から直接的に満足し感謝していると言われる事もあったり相談支援員の方からも事業所の支援に満足していると言う声をいただくこともある	はい：4 どちらとも： いいえ： わからない：		今後もさらに満足してもらえるように職員間で創意工夫をしてより充実度が高い支援を行っていくようにする